

# 生物調査に係る 情報発信について

令和 6 年度川崎市環境総合研究所所有識者懇談会

2025.3.11

# 情報発信の狙いと実績

## ねらい

水辺の生きものの調査結果を情報発信することにより、  
**水環境に対する市民の関心を高め、**  
**環境配慮意識の向上を図り、環境保全に向けた行動を**  
促す。

## R6の主な実績

啓発動画の作成

川崎みなと祭りでの出展

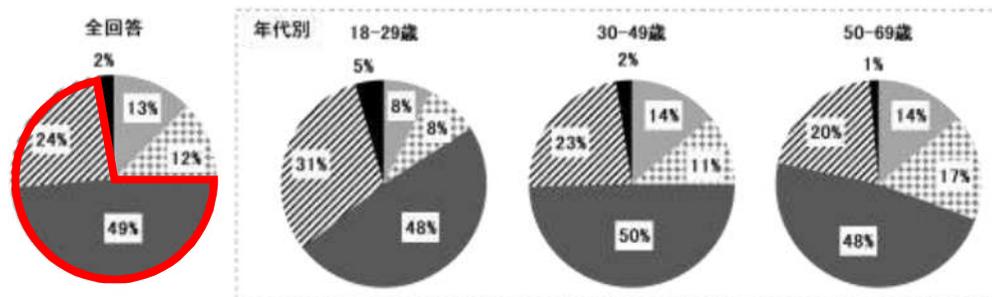
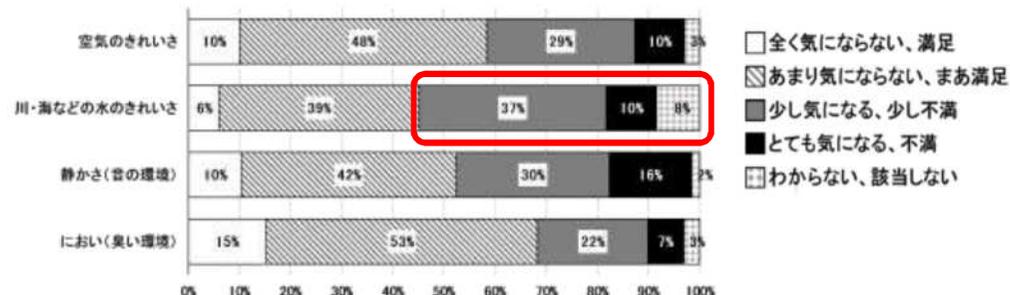
# 啓発動画の作成

## 課題

- ・水環境への市民の満足度が5割未満
- ・特段の関心を示していない市民が一定数いる



市民の水環境への関心を高める必要がある。



- 関心があり、新聞・ネットのニュースなどに調べたりしたことがある
- 関心があり、新聞・ネットのニュースなどを読んでいるが、市のホームページやSNS、広報誌などはみただけ
- 関心があるが、特に自分から調べたりしたことはない
- 特に関心はない(気にしたことがない)
- わからない

出典：大気、水などの環境に関するアンケート  
(令和元(2019)年度調査)

- **動画により、市民に関心の高い「水生生物」をテーマに、地域ごとの水環境**を伝え、環境を大切にする**意識を醸成**する。

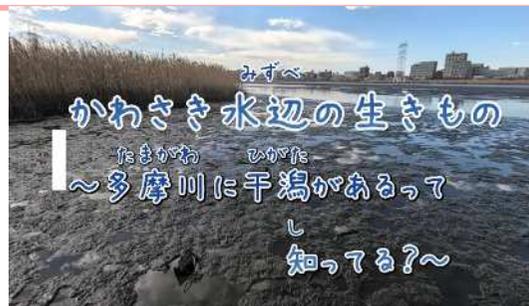
# 啓発動画の作成と活用

R6 新規作成 (3月中公開予定)

- ・湧水地編  
(黒川よこみね緑地)



- ・干潟編  
(多摩川の河口干潟)



公開中

- ・中流編 (二ヶ領用水や多摩川二子橋周辺)  
→慣れ親しんだ川に棲む**身近な生物の水環境**を発信

出前授業、環境教室に活用



## 湧水地編

📹 撮影場所 黒川よこみね緑地

✔ 内容 湧水地ならではの**貴重な生物の水環境**を発信

1. 「水辺のある里山を守る会」の方による湧水地についての解説
2. 現地の貴重な生きものの紹介
3. 水環境を脅かす外来種について説明
4. 現地に残る豊かな自然環境を大切に守っていく必要があることを伝える



動画イメージ

## 干潟編

📹撮影場所 多摩川の河口干潟

✔️内容 河口干潟に棲む多様な生物の水環境を発信

1. 干潟についての解説
2. 多摩川河口の干潟に棲む  
多様な生き物の紹介
3. 課題とみなさんができることを伝える  
(大師河原干潟館の館長様より)



動画イメージ

# 川崎みなと祭りへの出展

2024.10.12-10.13

- ・第51回川崎みなと祭り（東扇島東公園）にて**環境ブースを出展（2回目）**
- ・**環境教室**や展示を通じて**本市の生物調査研究の結果等**を市民に伝え、環境意識の向上を図った。（2日間で**約530名**来場）

・産学公民連携の共同研究者である  
**スナイプバレー合同会社**と連携

## 特別解説付き タッチプール



当日に潜水して捕獲  
した生物たち



## アサリの教室



色々な貝から  
アサリを見つける



## マイプラ 万華鏡づくり



万華鏡の完成！



# アンケート結果について

Q.ブースの感想を教えてください。

回答者52名から抜粋

楽しかった・勉強になった（多数）

身近な場所で研究されていることに驚いた

これまで**海のごみ**を見る機会がなかったので驚いた  
ごみを減らさないといけないと改めて思った

子どもが興味を持ったので**毎年開催してほしい！**  
来年もあるなら**是非行きたい！**

全ブースで肯定的な意見



ブース内容として適切

# (参考) スナイプバレー合同会社との連携について

## 目的

- ・本市は一般市民が海に親しめる場所が少ないため、**市民の海の環境に対する関心は薄い。**
- ・**海の生物**や、**海洋プラスチックごみ**や**海水温の温暖化等の影響**について調べ、結果を市民に広く周知し、**日常での行動を変容**させていく。
- ・**東扇島東公園人工海浜**周辺を、海の環境学習のフィールドとして確立していく。

## 研究内容

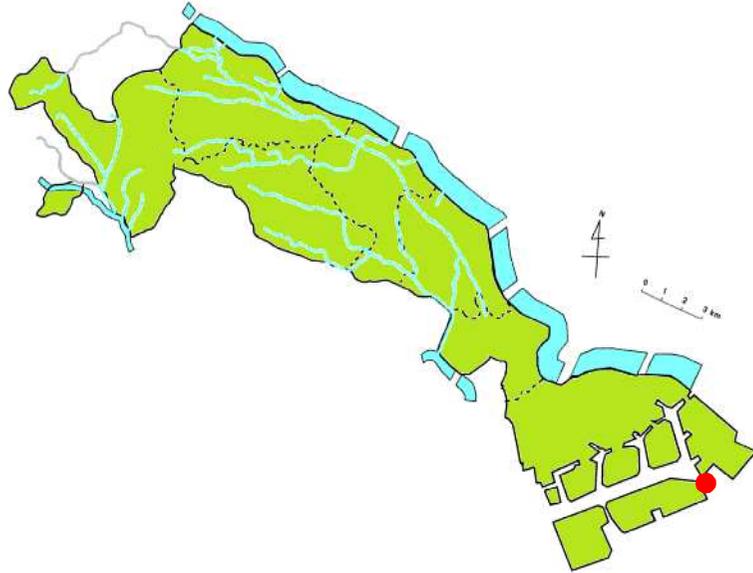
- ・東扇島東公園周辺海域における生物相の調査、および海洋プラスチックごみや温暖化などの影響に関する調査
- ・**本市の「連携型共同研究事業」**として実施

## 研究期間

- ・令和5年4月1日～令和8年3月31日
- ・令和6年度は4月、6月、8月、12月、2月に潜水調査および砂浜の調査を実施。



# (参考) 調査結果の一例



東扇島東公園人工海浜

## 東扇島東公園 かわさきの浜 調査 (第7回) 2024年6月28日

- 天気: 大雨
- 水温: 23~25度
- 透明度: 1~3m

海の中が夜のように暗いせいか、マダコが活発に動き回っている

雨の影響で多摩川から濁った水が流れ込み、堤防の出口付近の透明度が非常に悪い

幅1mを超える巨大なツバクロエイ

砂の中に眠っているクサフグ

岩場ではキュウセンやカワハギなど

スナインギンチャク

砂に潜って隠れていたカニ

タマシキゴカイの卵塊と糞

砂浜

岩場

マダラウミウシの交接

ところどころにアカニシの卵塊

クロシタナシウミウシと卵塊

壁沿いにマナマコ

沈んだ三角コーンをすみかにするカニたち

アマモは数株しか確認できず。先端が濡られ、枯れ始めている

いろいろなごみ  
右の壁沿いに多い  
ペットのフエや  
お菓子の袋など

ツルシラモは前年に比べて非常に少ない

ウミサボテンもニョキニョキ生えている

砂に潜って隠れていたカニ

壁沿いにマナマコ

沈んだ三角コーンをすみかにするカニたち

アマモは数株しか確認できず。先端が濡られ、枯れ始めている

いろいろなごみ  
右の壁沿いに多い  
ペットのフエや  
お菓子の袋など